

昭和化工株式会社

時代の変化とニーズを的確に捉え、
化学と食のモノづくりで
衣・食・住産業を下支え



代表取締役社長
小椋 浩之介氏



- 自然社会との共存共栄の姿勢を堅持し、顧客の要望に喜ばれるモノづくりに徹する
- 豊かな社会、安心して暮らせる地球環境の創造へ、常に創意工夫を凝らす

昭和化工株式会社は100余年の歴史を刻む試薬や化学品の開発・製造・販売をするメーカー。創業当初より社是である、「愛と創造」を規範に、創意工夫を駆使して、変化が著しい社会ニーズに製品開発力で応えてきた。現状では国内で唯一、有機酸化合物である酒石酸やクエン酸を製造し、医薬品の原材料、半導体向け用途、食品や生活用品など生活に浸透した幅広い分野で供給実績を広げている。また染料の製造技術を応用して医薬中間体や印刷・半導体用感光剤など、次代を担う新たな製品展開を促している。一方、同社では創業当初より無機錫(スズ)化合物の製造を展開。電子・導電性材料やメッキ、窯業向け薬品などとして多様な業界で採用が進む。



製品: L-酒石酸

有機・無機合成技術を磨き国内初の取り組み

同社の創業は1918年。現社長小椋浩之介氏の祖父である小椋荘之助氏が、製剤会社に向けた試薬や各種工業薬品の製造、販売を生業として起業した。

1924年には駆虫薬や催吐薬の素材となる吐酒石(としゅせき)を国内で初めて製造。1928年には天然物(ぶどう酒生成の残渣)を輸入し、吐酒石結晶化前の酒石酸を抽出する独自技術を確立し、工業化生産に成功した。

併せて同社では創業当初から無機錫の各種化合物の開発に力を注いだ。スズの地金を溶解し生成する塩化スズはブリキ缶のメッキ工程などに用いられ需要を広げ、多様な業界の大手企業が勃興期を迎える1920年代、モノづくりに欠かせない材料として同事業の成長を支えた。

戦時中は同社工場が軍需工場と位置づけられた時期もあった。同社が生産する酒石酸から作られるロッシェル塩が音波を俊敏に捉える特



本社外観

社 是

『愛と創造』

- 心に愛を育てて明るい人生を
- 創造を通して豊かな社会を

社是「愛と創造」

性を有し、水中聴音機やレーダーなど探査技術の材料に採用された経緯がある。

さらに戦後は合成染料を生産し繊維事業へ業態を広げる。同社染料技術の応用は各種化学品材料の基礎として発展している。

1950年代に入るとクエン酸を発酵からの自社生産に乗り出す。サツマイモを原料とした廃棄物から生成。現状では健康食品や医療分野に留まらず、異業種へ幅広く採用域を広げている。

次代を担う製品開発に拍車をかける

2000年には小椋浩之介氏が6代目社長に就任。生活拠点を置く米国から帰国し悪化した社業の再興へ奮闘した。現在では有機・無機合成分野で蓄積された技術力を発展させ先端技術分野へ業容を拡大。塩化スズなど無機薬品系では自動車向けや抗菌効果に着目した医療機器向けの材料などへの展開を促した。

有機酸(クエン酸・酒石酸・乳酸及びそれら塩類)も既存用途だけでなく、医薬中間体や感光剤関連薬品に領域を広げている。特に1990年

代からは合成染料で培った技術を応用した感光剤原料の研究に力を注ぎ液晶パネルの感光剤で成果を残す。さらに現状ではパワー半導体の感光剤開発で経済産業省の中小企業大型投資に採択されるなど、次代を担う製品開発へ取り組みを強めている。

小椋浩之介社長は「顧客ニーズへの挑戦は飽きる事がなく、顧客をイメージしたモノづくりが仕事のベース」と言い切り、顧客や業界との関係構築を強みとし時流に沿った業容拡大を進めている。またその要請に応えられる技術精度や効率的な生産力はその事業継続の背景にある。

工程ごとに独立した「バッチ生産」に魅力

一方、昭和化工はライン生産ではなく、製造工程ごとに一定量で区切りまとめて生産する「バッチ生産」を得意とする。「同じ設備や製造工程で異なる製品を柔軟に生産でき、工程ごとに独立した品質管理を可能にする特性に魅力を感じる」(小椋社長)と語る。

同社の長寿経営には激変する時流にも代々の創業家が受け継いできた「愛と創造」の企業理念が根本にある。社会や顧客が求める素材及び製品開発に対し、常に蓄積された経験や技術力を生かし前向きに生きてきた。一方、各種工業薬剤の製造では環境への配慮を欠かさない。多様な業界や分野での規格認証取得に留まらず、創意工夫で地域社会と共存共栄が可能なモノづくりを推進している。

経営理念

「愛と創造」を企業理念とし、社会に貢献し環境と共存共栄できる経営にまい進する

会社DATA

- 創 業：1918(大正7)年
- 設 立：1943(昭和18)年
- 所 在 地：大阪府吹田市芳野町18番23号
- 資 本 金：1億円
- 従 業 員 数：233名(2025年7月1日現在)
- 事 業 内 容：試薬、局方、有機化合物・無機薬品、発酵の研究・開発・生産・販売
- U R L：<https://www.showakako.co.jp/>

